

# 令和元年度ステップアップ研修会 開催報告

## 第3回 「摂食・嚥下」

日 時： 令和1年7月9日（火）14:30～16:00

場 所： 京都中部総合医療センター 本館2階大会議室

講 師： 京都中部総合医療センター 言語聴覚士 田中 千津子

今年度も介護職の方を対象とした介助方法等の基礎的な研修を3回に分けて開催しております。今回はその最終回で「摂食・嚥下」がテーマでした。身体介助と異なり、講義の大半を座学形式で行いましたが、一部参加者自身がモデルとなり、嚥下を体験して学習頂く場も設けました。介護職・看護職だけでなく、管理栄養士や介護支援専門員等、多くの職種の方にご参加頂き、改めて食事動作の支援に対する関心の高さが窺えました。

食事動作の支援といっても一言では語れず、対象者の個別性やニーズによって違うことは皆さんご承知のことだと思います。ただ、講義の中でもありましたが介助する前にまず会話から入り相手の声を聞く、口の中を観察する等、食べる前に評価することが基本の心得として非常に大切だと感じます。多忙な業務に追われるとつい忘れがちなことではないでしょうか。

本研修会が皆さまの日々の業務や対象者支援にお役に立てれば幸いです。



参加者 49名

姿勢が崩れると飲み込みにくい！

